健康福祉局 資　　料	No. 4

令和６年 12 月５日
課　名　健康福祉局地域共生社会推進課
担当者　課長　山本
内　線　3134

市町と共同した「個別避難計画」作成促進研修の開催について

１　要旨・目的

市町が進める避難行動要支援者の「個別避難計画」作成を促進することを目的として、地域住民が、自然災害のリスクや要配慮者の避難に係るポイント等について理解を深めるとともに、個別避難計画作成への参加を促進する研修会を市町と共同して開催する。

２　現状・背景

○　市町は、災害発生時又は災害が発生する恐れがある場合において、高齢者や障害者などのうち、自ら避難することが困難であり、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るために特に支援を必要とする者（避難行動要支援者）の把握に努めるとともに、一人ひとりの状況に応じた「個別避難計画」を作成することが求められている。

○　県では、当該計画の作成が進むように、本県独自ガイドラインの作成や専門アドバイザーの派遣、市町会議を通じた県内外事例の共有等による市町支援を進めている。

３　概要

(1) 対象者

県民

(2) 実施主体

広島県・三原市

(3) 開催名称

「災害から命を守る」を考える ～ 個別避難計画の作成をきっかけに ～

(4) 内容

ア　講演「災害から命を守る」を考える
- ・自然災害リスクと命を守るための行動
- ・避難行動や避難支援に関する実態と課題
- ・命を守るための取組～地域による支援と個別避難計画の作成～

イ　ワーク「地域でできる支援を考えよう」
- ・支援が必要な方の居住地の自然災害リスクを調べる
- ・避難先・避難経路を設定する
- ・「危険な場所からの早めの避難」に向け、地域でできる支援を検討する

(5) 開催場所

三原市中央公民館 大講堂（三原市円一町２丁目３－１）

(6) 開催日時

令和６年 12 月 11 日（水）13:30～15:30

(7) 予算（県費）

218 千円（防災と福祉の連携による個別計画策定促進事業・一部）

４　その他（関連情報）

広島県ホームページ「個別避難計画に関する研修会の開催について」
https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/263/kobetuhinannkeikaku-kennsyuukai.html

広島県　三原市

申込不要
参加無料

災害から命を守るを考える

～個別避難計画の作成をきっかけに～

近年、全国各地で集中豪雨や台風、地震などの大規模災害が多発し、被害が相次いでいます。広島県でも平成30年7月豪雨災害において、高齢者や障害者の方をはじめ多くの方の命が失われました。
研修会では、私たちが暮らしている身近な地域の災害リスクを把握する方法を学び、私たちにできることについて、ワークも交えて考えます。ぜひ、お気軽にご参加ください。

日時　令和6年12月11日(水)
13:30～15:30（13:00受付開始）

場所　三原市中央公民館 大講堂
（三原市円一町2丁目3－1）

定員　300名

講師　(株)サイエンスクラフト　主席コンサルタント
元谷　豊　氏

阪神・淡路大震災をきっかけに防災問題に向き合う。
1996年4月から、早稲田大学理工学総合研究センター災害情報センターで災害軽減の研究に従事。災害時の「人」や「組織」の対応に着目し課題を明らかにするとともに、人・組織の防災力向上に必要な取組みの研究、教育手法の開発等を行っている。

- 千葉大学非常勤講師
- 防災スペシャリスト養成研修講師(内閣府　平成25年～)
- 広島県防災と福祉の連携による個別避難計画策定促進事業アドバイザー(令和4年度～)

～ プログラム ～

13:30　開会(13:00受付開始)

13:35～　講演「災害から命を守る」を考える

・自然災害リスクと命を守るための行動
・避難行動や避難支援に関する実態と課題
・命を守るための取組
～地域による支援と個別避難計画の作成～

14:35～　ワーク「地域でできる支援を考えよう」

・支援が必要な方の居住地の自然災害リスクを調べる
・避難先・避難経路を設定する
・「危険な場所からの早めの避難」に向け、
地域でできる支援を検討する

15:30　閉会

主催／広島県・三原市

お問合せ／広島県地域共生社会推進課　TEL(082)513－3136
三原市高齢者福祉課　TEL(0848)67－6055

会場付近図